

審査員からのコメント

本研究は、シカによる農作物被害の問題解決に貢献するため、シカの生態学的な理解を深めることで、地域農業の課題解決に取り組んでいる。問題の背景にあるシカの生息区域の拡大を実地調査で確認し、ポイント採法・DNA分析を比較することで、今後の調査の改善につながる基礎的分析結果を提供している。その結果、シカが食べづらと思われる植物まで食われていることや、農作物を食べた痕跡がなかったことなど、当初想定されなかった結果も証明できており、シカによる農作物被害と、山におけるシカの食物の有無の関係の可能性にたどりついた点が高く評価できる。また、被害に限らず正確なシカの食物網の図式化を目指している点も評価できる。今後は、より包括的な視野を持ち、シカおよび他の野生動物を含めた周辺環境・要因との相互関係などについても本質的な理解を深め、地元の農業問題を解決するための取り組みを期待したい。

